



## 孤独に悩む人を0にする



### 会社概要

【本社】 つくば市吾妻二丁目5番地1 つくば市産業振興センター  
【受賞歴等】 筑波大学発ベンチャー認定、令和3年度つくば市未来共創プロジェクト採択ほか

### 事業概要

「孤独に悩む人を0にする」をテーマに、人の脳のニューラルネットワークの構成にどのように影響を与えているかという視点を持ち、脳科学、心理学、経済学、工学、医学といった療域の論文や先人の方々の知見、悩みを乗り越えた人の考え方などを基に、実用性に留意し、メンタルヘルスケアのシステム・サービスを開発する。

### 求める人材像

#### マーケティング、営業、カスタマーサクセスなど

テクノロジーを活用した自社サービスの開発や展開を積極的に牽引する人材を募集しております。企業・病院などの組織においてEAPの知見を活用しつつ先端のシステムを用いて働く人のパフォーマンスを向上する又は個々人のしなやかな人間力を向上することで人の生き抜く力を向上することを通じて「孤独に悩む人を0にする」を目指すことに賛同いただける方をお待ちしております。

### 創業者メッセージ

働く人が生き活きと高いモチベーションやパフォーマンスで働いていけるようにしたり、相談できる相手がおらず悩んでいる人のケアをすることは、今の時代で取り組むべき重要なテーマの一つだと思っております。そしてそれを実現するには、的確な分析と効果的な改善が必要と考えております。一方で世界には、この領域の実践的で面白い研究やノウハウがたくさんあります。これらを体系化し、前記目標を達成すべくAIを中心とした電子情報システムを活用し、「孤独に悩む人を0にする」を達成すべく、ご協力いただけますと嬉しく思います。



代表取締役（創業者）  
下田 彬



## ロボットを当たり前な選択肢へ。



### 会社概要

【本社】つくば市天王台1-1-1 産学リエゾン共同研究センター棟202  
【拠点】つくばラボ（つくば市産業振興センター内）、米国オフィス（パロアルト市）  
【受賞歴等】筑波大学発ベンチャー認定、経済産業省J-Startup選定、2022年度「研究開発型スタートアップ支援事業／NEDO Entrepreneurs Program（NEP）」タイプB採択ほか

### 事業概要

食品、化粧品、医薬品などの製造ラインを自動化する汎用的なロボットパッケージを開発。従来、自動化が困難だった多品種少量生産の現場へのロボット導入を実現する。大変な繰り返し作業をロボットで自動化し、人手不足の解消や工場の生産能力の向上を目指す。

### 求める人材像

**バックオフィス、BizDev、営業・マーケティングなど**  
テクノロジーを活用した自社サービスの開発やクライアント企業の新規事業立ち上げ支援を展開していることから、事業企画、システム開発、マーケティングに詳しい人材など、幅広い人材を募集。

### 創業者メッセージ

現在Closerは、実際にロボットが製造ラインでの導入が始まり、引き合いも増え、一番会社の成長を感じられる面白いタイミングと思います。ロボットを当たり前な選択肢へ、共にチャレンジする仲間を募集します！



代表取締役（創業者）  
樋口 翔太



## 環境に優しいバイオ化学品



### 会社概要

【本社】つくば市東光台5-5-5

【受賞歴等】筑波大学発ベンチャー認定、J-TECH STARTUP 2023採択、「研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業／ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP）/躍進コース」C採択ほか

### 事業概要

再生可能原料（バイオマス）を原料として芳香族バイオ化学品の生産技術開発を行っている。バイオもの作り産業は今後10年で4000兆円の市場と言われる成長産業であり、スマートセル（改良型微生物）および生産プロセスを開発し、本産業の一角を担う事を目指している。

### 求める人材像

#### 事業推進、最高執行責任者、最高財務責任者など

プロジェクト管理、官公庁対応、事業会社対応、事業開発、マーケティングなどの担当者や、さらに上のレイヤーであるCOO/CFO的な役割が出来る人材を求めています。設立間もない会社ですが高い技術を持っており、国プロ採択や事業会社からの引き合いも多く、会社とともに成長していける機会と思います。

### 創業者メッセージ

脱炭素・循環型社会の実現に向けて、ともに成長できるメンバーを求めています。大組織と比べて、小回りがきき、裁量を持って業務を進める事ができます。



代表取締役（創業者）  
貫井 憲之

国家戦略特区メニュー ・ 創業者の人材確保の支援に係る国家公務員退職手当法の特例（特区法§19の2）

## 本市のスタートアップの現状

筑波研究学園都市の最大の特徴である研究開発型スタートアップでは、創業者が技術者である傾向が多い。一方で、経営管理人材（CXO）が不足しているという課題がある。

## 国家公務員の退職手当の特例

国家公務員が特定のスタートアップ企業へ転職後、3年以内に元の官庁等に再就職した場合、退職手当の額の算定について、退職前の在職期間を通算できるもの。

## 活用スタートアップ

株式会社World Life Mapping（つくば市吾妻、令和元年7月17日設立）



### ◆筑波大学発ベンチャー

「孤独に悩む人を0にする」をテーマに、人の脳のニューラルネットワークの構成にどのように影響を与えていくかという視点を持ち、脳科学、心理学、経済学、工学、医学といった療域の論文や先人の方々の知見、悩みを乗り越えた人の考え方などを基に、実用性に留意し、メンタルヘルスケアのシステム・サービスを開発する。

BioPhenolics株式会社（つくば市春日、令和5年2月1日設立）



### ◆筑波大学発ベンチャー

再生可能原料（バイオマス）を原料として芳香族バイオ化学品の生産技術開発を行っている筑波大発スタートアップ。バイオもの作り産業は今後10年で4000兆円の市場と言われる成長産業で、当社はスマートセル（改良型微生物）および生産プロセスを開発し、本産業の一角を担う事を目指している。

株式会社Closer（つくば市天王台、令和3年11月29日設立）



### ◆筑波大学発ベンチャー

### ◆経済産業省J-Startup

食品、化粧品、医薬品などの製造ラインを自動化する汎用的なロボットパッケージを開発。従来、自動化が困難だった多品種少量生産の現場へのロボット導入を実現する。大変な繰り返し作業をロボットで自動化し、人手不足の解消や工場の生産能力の向上を目指す。

官民の垣根を越えた人材の流動化を促進し、市内研究開発型スタートアップの成長・事業拡大を後押し！